



だいじょうぶ
きっと私は
がんばれる

もし21歳で
乳がんになったらー。

Mayu
まゆ
—ココロの星—

Introduction
「どうして生きるの?」じゃなく、
「何がなんでも生きなきゃいけない」

『Mayu-ココロの星-』は、実話に基づいたストーリーである。21歳の竹中まゆが、ある日突然、直面した現実。『Mayu-ココロの星-』は困難に立ち向かうひとりの女性の、ある一年のココロの成長を描きだす。どんな時でも、しっかり前を向いて、逃げることなく真正面から現実と向き合う、まゆのまわりには、いつも大切な家族、友達、恋人がいる。青春まっただなか、立ち止まってなんかない。まゆの成長は彼女ひとりの成長ではなく、まわりも巻き込んで希望の道しるべとなる。

病と向き合ったとき、どう“生きる”べきなのか。『どうして生きるの?』ではかく、『何がなんでも生きなきゃいけない』……だからこそその苦しみ、葛藤。それがあるからこそ生まれる楽しみ、小さな幸せを見つける喜び、感謝の気持ち。乳がんという病気を主軸にしながら、本作で描かれるのは“生きる”こと。まゆの凛とした生き方はスクリーンを超えて、観る者すべてに勇気と希望と強さを与えるだろう。

夜空にひときわ明るく輝くポーラスター～北極星～のように

本作品は平成30年2月のゆうあいシアターで上映し、「若い乳がん患者の心情が表現されていて、共感できた。」
「命と向き合うことの大切さを感じることができた。」「自分自身や周囲の人の状況変化の中、いつ人生が大きく変わるかわからないということを再認識した。」などの感想を頂きました。

10月7日 [金]・8日 [土]

福井県生活学習館(ユ一・アイ ふくい) 映像ホール

第1回

7日(金) 14:00~16:05

第3回

8日(土) 10:00~12:05

第2回

7日(金) 18:30~20:35

第4回

8日(土) 14:00~16:05

(同じ作品を4回上映します。)

当日は上映会場の隣のギャラリーCにて、乳がん啓発に関するパネル展を行います。あわせてご覧ください。

参加無料

(お問合せ・お申込み)

定員 先着60名(どなたでも)

福井ライフ・アカデミー本部(事務局 県生涯学習センター)
〒918-8135 福井市下六条町14-1
福井県生活学習館(ユ一・アイ ふくい)内
TEL 0776-41-4206 FAX 0776-41-4201

要申込(10/6まで)

作品介绍

「Mayu (まゆ) -ココロの星-」
(2007年公開 監督:松浦雅子 原作:大原まゆ)

Introduction
『どうして生きるの?』じゃなく、『何がなんでも生きなきゃいけない』

『Mayu-ココロの星-』は、実話に基づいたストーリーである。21歳の竹中まゆが、ある日突然、直面した現実。『Mayu-ココロの星-』は困難に立ち向かうひとりの女性の、ある一年のココロの成長を描き出す。どんな時でも、しっかり前を向いて、逃げることなく真正面から現実と向き合う、まゆのまわりには、いつも大切な家族、友達、恋人がいる。青春まっただなか、立ち止まってなんかいられない。まゆの成長は彼女ひとりの成長ではなく、まわりも巻き込んで希望の道しるべとなる。

病と向き合ったとき、どう“生きる”べきなのか。『どうして生きるの?』ではなく、『何がなんでも生きなきゃいけない』……だからこそその苦しみ、葛藤。それがあからこそ生まれる楽しみ、小さな幸せを見つける喜び、感謝の気持ち。乳がんという病気を主軸にしなが、本作で描かれるのは“生きる”こと。まゆの凛とした生き方はスクリーンを超えて、観る者すべてに勇気と希望と強さを与えるだろう。

夜空にひとときわ明るく輝くポーラスター〜北極星のように

Story
がんが私に気づかせてくれた。本当に大切なもの 家族、友達、恋人そして、夢はいつかきっと叶えられることを。

もし21歳で乳がんになったら。ひとりの女性の生き方を「希望」と「勇気」と「強さ」を贈る。

札幌市内の広告会社に働く竹中まゆ(平山あや)。小学3年生の時に母が卵巣がんを発症。それ以来、入退院を繰り返す母に代わって、父とともに家事をこなし、4人家族の竹中家を支えてきた。そのときからだろうか、まわりからは、“いつも弱音は吐かない、しっかりもの”と思われている。あるときふと、胸の脇にココロゴロしたこりのようなものが触れるのに気がついた。まだ若いし、乳がんなんてあり得ない。20歳前後の乳がん患者は統計上0パーセント、それなのに…。『9割の確立で悪性です』医師から容赦のない乳がんの宣告。

「先生どんなつらい治療もがんばります。でも私、いつか好きな人の子どもを生みたいんです。その可能性は残してください」
それから、まゆと乳がんとの闘いが始まった。

女性の乳がん死亡率ゼロを願って。
乳がんは乳房のミルクをつくる乳腺にできる悪性の腫瘍です。日本でも増加に途をたどっており、40歳代で増加し始めます。しかし、乳がんはごく早期で発見すれば、95%が治療する病気でいわれています。『Mayu-ココロの星-』には、ひとりでも多くの女性が乳がんやピンクリボンについて興味をいただき、乳がんの早期発見、早期治療を、との願いが込められています。

ピンクリボンは、乳がんの早期発見、早期診断、早期治療の大切さを伝えるシンボルマークです。



Mayu まゆ
—ココロの星—

上映について ※同じ作品を4回上映します。

- 「Mayu (まゆ) -ココロの星-」
 - 上映日時 ① 10/7 (金) 14:00~16:05
② 10/7 (金) 18:30~20:35
③ 10/8 (土) 10:00~12:05
④ 10/8 (土) 14:00~16:05
 - 会場 福井県生活学習館(ユー・アイ ふくい) 映像ホール
 - 要申込 10/6 (木)まで。定員に達し次第、受付終了。
 - 定員 各回先着60名(県民どなたでも、参加無料)
- ※新型コロナウイルスの感染状況により、上映時間等が変更になることがあります。

※申込等で取得した個人情報は、本講座にお申し込みの方への連絡や今後の講座のご案内に使用させていただきます。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため必要となる場合、行政機関(保健所等)へ提供することがございますのでご了承ください。
(FAXで申込みされる場合は、切らずにこのまま送信してください。)

ゆうあいシアター④ 受講申込書 FAX (0776) 41-4201

お名前 (ふりがな)	電話番号	ご希望の回に○をつけてください。	お住まいの市・町
		第1回 第2回 第3回 第4回	
		第1回 第2回 第3回 第4回	

講座等に関する無料メールマガジンを配信しています。希望される方はメールアドレスをご記入ください。

メールアドレス

@

(PC版・モバイル版)
どちらかに○をつけてください

申込方法 ※事前申込みのない場合は入場できません

福井ライフ・アカデミー本部 福井市下六条町14-1

- ホームページ「まなびいネットふくい」からお申込み
- メール f-manabi@pref.fukui.lg.jp
※下記「メールでの申込内容」参照
- 電話 0776-41-4206
- FAX 0776-41-4201
- 直接窓口



メールでの申込内容

- ①タイトル: ゆうあいシアター④
- ②参加される方全員のお名前(ふりがな)
- ③電話番号 ④希望の回 ⑤お住まいの市・町
- ⑥メールマガジン配信ご希望の有無(希望・登録済・無し)

参加者へのお願い

- 発熱や咳等の風邪症状など体調不良がみられる場合は、参加をご遠慮ください。
- 必ずマスクの着用をお願いします。
- 座席と座席の間隔を十分にとるとともに、換気システムを稼働させています。

チャイルドルームがご利用できます!

小学校就学前のお様がいらっしゃる方は、チャイルドルーム(託児所)をご利用ください。

(17時まで、料金300円)

■ご予約は2日前までに、

下記URL かお電話で

お申込みください。

<https://www.f-jhosei.or.jp/childroom/>

☎ 0776-41-4254



フレンドリーバス(無料)をご利用ください!

福井駅東口 >>>> 生活学習館

